

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (  可 ) ・ 否 )

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 植 林	(ふりがな) しょくりん	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	管理 (植林)		
伝承地域	三島町 大石田		
由来	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 間伐により密生を防ぎ、まっすぐな幹とするため枝打ちをする。また、水分の補給が十分に行われるようにするため、根元のやぶや低木を刈払う。		
内容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) 植林後の刈払いは、ノガキガマ (野掛鎌) で行った。 植林後2、3年は年2回刈払いを行った。刈払いを1年休むと普通10年ですむ下刈りも12、3年やらなければならなかった。仕事量は植林と同様1日約1反であった。16、7年経つと枝下ろしをする。この場合、力枝から下の枝を下ろすようにする。枝はあった方が育ちは良い。 20年目で間伐をする。この時は、植えた時の4分の1位を伐採する。2回目の間伐は30年目で、この時も4分の1位伐採する。また大木とするためには、この頃は植林時の3分の1位を残す。 このほか雪が消えるとすぐに山へ行き、雪で倒された杉を縄で引き起こす仕事も大事な作業である。		
文化財等の指定状況	—		
問い合わせ先	三島町教育委員会	電話0241-48-5599	

【継承活動を行っている方がいる場合】

個人	氏名 (ふりがな)		※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご惠願います。(貼り付けずに、名前がわかるようにして同
	性別・年齢 生年月日	男 ・ 女 明治・大正・昭和・平成	歳 年 月 日 生
	住所・電話	〒 電話	

	職 業		封ください。)
団 体	団体名 (ふりがな)		
	代表者氏名 (ふりがな)		
	団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成	年 月 日
	問い合わせ先		電話

【フリーフォーマット】

キーワード

<刈払い>



(三島町教育委員会)



(三島町教育委員会)